

令和7年度 定期総会 5月1日

織田、酒井、伴野、市橋、柴橋、水谷、中村
▲前年度の事業・会計報告、7年度の事業計画、会計予算、いずれも原案通り承認された。事業計画は、定例会を毎月第1木曜日矢田小学校、月1回の月例山行、ザイル祭り、春山、夏山、春の親睦山行などの事業を確認した。

▲令和7年・8年度の新役員は以下のとおり

会□長	織田 善夫	技□術	市橋□隆文
副会長	浜田 勝信		稲垣□吉隆
	酒井 美一		中村□秀一
総□務	市橋□隆文	NEWS	織田□善夫
	柴橋 大一郎	会□計	伴野□悦子
	水谷□允裕	会計監査	中平□訓子
			畑中まさみ



月例山行

乳岩 5月12日(月)

市橋、伴野、中村、織田

▲4月から持越しの月例山行、前日までの雨も止み、曇り空。東名高速を走り、乳岩峠駐車場へ着く。平日とあって駐車場は数台の車のみで空いていたが、代りに道中が渋滞だった。宇連川の橋を渡り、乳岩川沿いの林道を歩く。WCの小屋から河川の岩場、ここからが登山道。乳岩は急な鉄はしごを登り、巨岩の岩窟に圧倒される。乳岩を一周して下る。13時駐車場着。



岩古谷山 799m 5月18・19日

市橋、柴橋、中村、織田 ▲新緑の奥三河へ泊付きの山行に出かけた。山名が示すが如く特異な巨岩が連なる。山頂付近は東海自然歩道の三大難所のひとつに数えられる程、登山者に人気のコース。タツリ時間があるため、登行前



に、田峯観音、四谷の千枚田へ寄り道、残された日本の原風景に想いを寄せる。

▲山は低山の3kに出会う。登山口の山ヒル、

休憩時のスズメバチ、頂上岩場でのマムシ……。中村、織田がヒルの犠牲になった。

▲宿は塩津温泉「芳泉荘」山奥の静かな民宿で手作りの料理が好評。翌日は真っすぐ山道を帰名した。 記録：織田

令和7年度 ザイル祭り 6月1・2日

朝明ロッジ 織田、酒井、柴橋、水谷、中村、沖

▲会場を慣れ親しんだ伊勢谷小屋から大駐車場横の「朝明ロッジ」に変更した。120人宿泊できる広い施設。1日は先発の二人が羽鳥峰登頂後、買い



出しを、後発隊はロッジで祭壇づくりなど。安全祈願の神事のあと、夕刻から全館貸切りで、BBQ、懇親会と山の夜を楽しんだ。 --- 織田



▲羽鳥峰登山

柴橋、水谷

9:30 登山口を出発、朝明川沿いに峠を目指す。雨と風が出始め、岩の間を縫って登る。強風と霧雨の中、



10:45 ハト峰 着。頂上の岩場で風を避け休憩、11:05 下山開始、1時間ほどで下山した。 記録：水谷